

進めよう、広げよう！

『思考し、表現する力』を高める」実践モデルプログラム を活用した授業改善

千葉県教育委員会では、「ちばっ子『学力向上』総合プラン」（学びの未来づくり ダブル・アクション＋ONE）において、児童生徒の学力向上を目指し、Action2では「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進しています。千葉県独自の授業モデルである、『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム」を活用し、授業改善を図る上での手掛かりとして各種資料とともに是非、御活用ください。（令和5年6月更新）※二次元コードを読み込むか、クリックすれば該当のページが開きます。



四つの過程の解説や授業改善に向けたチェックシート等を掲載しています。



実践モデルプログラム
リーフレット

週指導計画等にとじ込むなど、日々の授業改善に向けて御活用ください。

具体的な手立てや場面設定の事例、指導案等、県内各地域で実践された好事例を紹介しています。

校内研修等でも活用できます。



活用事例・指導案等
(校種・教科別に掲載)

ちばっ子の「学び変革推進事業（「学力・学習状況」検証協力校）の指定校の検証報告等を紹介しています。

第4期 検証協力校
(小中学校全15校)



検証協力校の取組

授業改善例

「全国学力・学習状況調査」の提供問題を基に、実践モデルを活用した「国語、算数・数学」の授業改善例を中心に紹介しています。
(授業実践アイデア例)
(課題別実践アイデア例)

